

株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会 毎年5月に開催
期末配当金基準日 毎年2月末日
中間配当金基準日 毎年8月31日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
(お問い合わせ先) 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話0120-094-777 (通話料無料)

公告方法 電子公告といたします。
公告掲載URL <http://www.poplar-cvs.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第一部
証券コード 7601

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんので、ご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 除斥期間満了前の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受け取りになれる株主様にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

当社ホームページのご紹介

<http://www.poplar-cvs.co.jp/>

当社に関する様々な情報を公開しております。



平成24年11月発行



第38期

中間報告書

平成24年3月1日から
平成24年8月31日まで





立地特性・顧客特性に応じた売場を展開し、お客様に支持されるコンビニエンスストアを目指してまいります。

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに当社第38期中間報告書（平成24年3月1日から平成24年8月31日まで）をお届けし、事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

平成24年11月

代表取締役社長 目黒 真司

Q1 当中間期の業績について教えてください。

A1 当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、チェーン全店売上高45,224百万円（前年同期比5.3%減）、営業総収入28,854百万円（同3.9%減）、営業利益276百万円（同38.5%減）、経常利益296百万円（同37.3%減）、四半期純利益192百万円（前年同期実績：四半期純損失458百万円）となりました。

Q2 当中間期の取り組み施策について教えてください。

A2 8月より新店舗POSシステムの導入を開始しました。幅広い電子マネーを利用できるようにして、お客様の利便性向上を図るとともに、同時に稼動した新情報系システムでは、レシートレベルのPOS情報を蓄積し、商圈タイプ別、顧客別、時間帯別などの販売分析を実施することで、顧客特性・立地特性に応じたマーチャンダイジングを展開するための実験を開始しました。

商品面での取り組みとしては、主力商品のひとつであるおむすびについては中具を増量した「具たっぷりシリーズ」のラインナップ拡大と「おむすび100円セール」の実施により好調に推移しました。また、お店で炊いた温かいごはんをつめることで、低温でごはんが硬くなるチルド弁当の弱点を克服したポプラオリジナルの「チルド弁当」を発売し、フライヤーで揚げたお惣菜と炊きたてごはんを組み合わせた「できたて弁当」、そしてポプラの定番商品「ポップ弁」とあわせて、お客様によりご満足いただける商品構成としました。

出店の取り組みとしては、当社独自の「売上ロイヤリティ制度」を活かし、市役所内店舗「生活彩家 町田

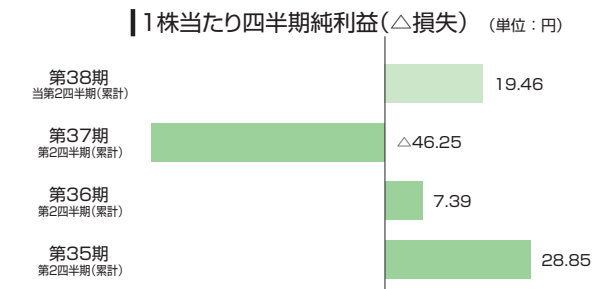
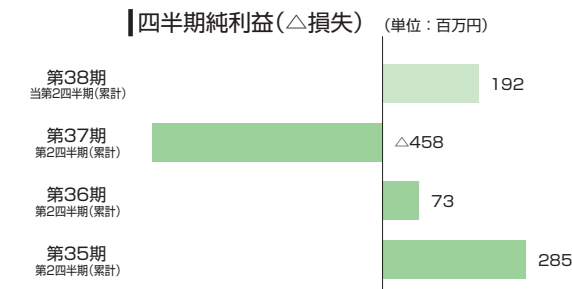
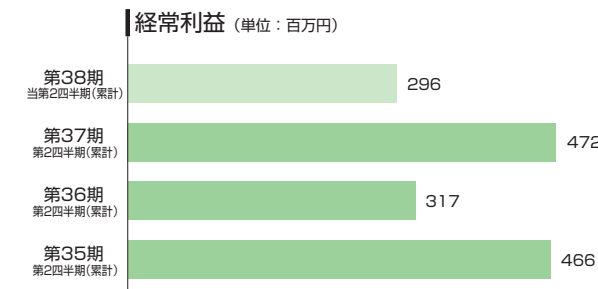
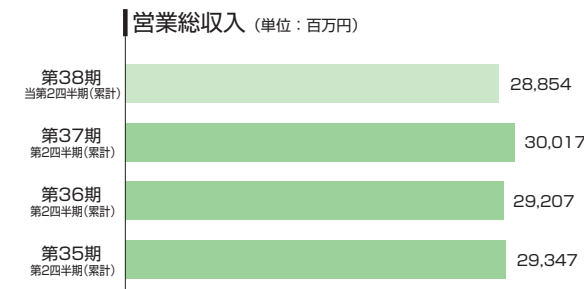
市役所店」や東京オペラシティタワー18階の「OPハーモニー店」など、限定商圈や小規模店舗への出店を継続しました。

また、サプライチェーン構造改革として、西日本を中心に5月から日配品配送を従来の1日3便から2便に変更して、自社弁当製造・物流コストの大幅な削減を図りました。また関東地区においては、自社弁当製造拠点のアウトソーシングおよび複数拠点化を実施し、店舗への供給体制とお客様の嗜好性に合った商品をより効率的に市場に投入していく体制の強化を図りました。

Q3 今後の見通しについて教えてください。

A3 第38期の通期連結業績の見通しといたしましては、チェーン全店売上高87,272百万円（前連結会計年度比5.5%減）、営業総収入57,825百万円（同1.3%減）、営業利益479百万円（同4.5%増）、経常利益509百万円（同2.5%増）、当期純利益201百万円（前連結会計年度実績：当期純損失847百万円）を見込んでおります。

財務ハイライト



PB商品の拡充と品質の向上に取り組み、 お客様に愛されるコンビニエンスストアを目指してまいります。

パスタ

ソースにこだわった本格派のパスタをぜひ一度ご賞味ください。

ミートソースは肉と野菜をバランス良く配合した具材比率の高いソースを使用し、カルボナーラはチーズや卵黄ソース・牛乳を加えた濃厚なソースを使用して仕上げています。



肉まん

今年の肉まんはCVSNo.1を目指し、具材比率を大幅にアップしました。より具材感を味わっていただくため、食材のつぶれを軽減、固形感を残し、食感を楽しんでいただけるよう仕上げています。また、通常の肉まんの約2倍の大きさで、圧倒的な「具材感」と「ボリューム感」を誇る「でっかい肉まん」も好評発売中です。



おでん

今年のおでんも焼津かつおと利尻昆布をベースに焼き飛魚などの様々なコクと風味をじっくりと炊き出した『うまコク極みダン』が特徴です。ご好評いただいている70円セールも継続して実施いたします。ブラッシュアップされた定番具材を含めポプラのおでんをお楽しみください。

ポップ弁

店舗で炊いた温かい「店炊きごはん」をお詰めするポプラオリジナル弁当「HOT弁当」は、多くのお客様に親しんでいただけるよう「ポップ弁」と愛称をつけてから約2年が経過しました。

「ポップ弁」の人気商品である「チキン南蛮弁当」は、よりボリュームアップしジューシー感のある美味しい商品へのリニューアルを予定しております。

こだわりがぎゅっと詰まった「ポップ弁」をぜひ一度ご賞味ください。



クリスマスケーキ

今シーズンのクリスマスご予約ケーキは、これまでにない大幅なラインナップ変更により様々な新しいニーズにお応えします。

二極化ニーズに対し、あまおう苺使用の数量限定ケーキや、特に例年ご愛顧いただいているお客様に対しお褒めしたいコンビニ定番「ドーム型」ケーキの初品揃え、人気バラエティケーキのオリジナル化などがポイントです。また、クリスマスにおいても定着したコンビニデリも含めた週末クリスマスへの食卓提案としてパーティーセットの拡充も行っています。



限定商圈や小規模店舗でも経営を可能にする当社独自の「売上ロイヤリティ制度」による出店の自由度を活かし、様々な立地への出店を加速し、「利便性向上」「地域社会への貢献」を推進してまいります。

「ガイナレ・ポプラ鳥取布勢公園店」 「ガイナレ・ポプラ米子安倍店」(鳥取県) 2012年6月22日リニューアルオープン

J2サッカーチーム「ガイナレ鳥取」とコラボした2店舗をリニューアルオープンしました。ガイナレ鳥取のロゴやガイナマンのイラストが入り、グリーンを基調にデザインされた店舗内では、ガイナレ鳥取のオフィシャルグッズの販売や選手のサイン入りユニフォームが展示されています。また、この2店舗の売上の一部がガイナレ鳥取の支援金となり、チームの活躍を後押しします。



大阪市営地下鉄駅売店(北エリア)の 運営事業者に決定

当社は、2012年7月13日に大阪市営地下鉄駅売店(北エリア)22店舗の運営事業者に決定いたしました。大阪市営地下鉄は、日本初の公営地下鉄として、1933年に御堂筋線(梅田~心斎橋間)を開業したのが始まりで、総延長は129.9km、1日の利用者数はおよそ231万人と公営地下鉄としては日本最大規模を誇ります。今後、順次ポプラグループ店舗としてオープンしていく予定で、同地下鉄のお客様により便利にご利用いただけるよう豊富な品揃えと、質の高いサービスの提供に努めてまいります。



▲ 第1号店の「ポプラ東梅田駅売店南店」2012年9月19日オープン

● 新店舗POSシステム導入と情報系システムの全面改訂を実施

当社は、第4次情報システムとして店舗システムおよび情報系システムの再構築を進め、8月より導入を開始しました。新店舗POSシステムの導入により、従来より利用可能な「楽天Edy」に加え、一部店舗で利用可能だった「WAON」や新たに取り扱いを開始する「iD」が全店で利用可能となり、また交通系電子マネー7種類が各エリアの店舗で利用可能となります。また、新情報系システムでは、レシートレベルのPOS情報を蓄積・分析できるようにすることで、顧客特性・立地特性に応じたマーチャンダイジングの展開を促進します。



● 移動販売車「おまかせポプラ号」が稼働

常温(加工食品、雑貨など)、定温(おむすび、弁当類)、冷蔵(惣菜、パスタなど)、冷凍(冷凍食品、アイスクリームなど)の4温度帯の販売を可能にした移動販売車「おまかせポプラ号」が、鳥取県西伯郡大山町において稼働を開始しました。買い物難民の解消や流通過疎地支援などの取り組みの一環として、地域の皆様の利便性向上を図っていくことが、企業としての社会的責任と考えています。



四半期連結貸借対照表

科 目	当第2四半期末	前期末
	平成24年8月31日現在	平成24年2月29日現在
【資産の部】		
流動資産		
現金及び預金	3,593	3,093
受取手形及び売掛金	200	202
商品及び製品	1,448	1,356
原材料及び貯蔵品	22	30
その他	1,359	1,558
貸倒引当金	△ 6	△ 34
流動資産合計	6,618	6,208
固定資産		
有形固定資産		
自有有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,873	2,025
土地	3,111	3,126
その他（純額）	547	378
自有有形固定資産合計	5,532	5,530
貸与有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,600	1,454
土地	589	574
その他（純額）	132	119
貸与有形固定資産合計	2,323	2,148
有形固定資産合計	7,855	7,678
無形固定資産	672	458
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,022	3,096
その他	841	772
貸倒引当金	△ 127	△ 102
投資その他の資産合計	3,736	3,766
固定資産合計	12,264	11,903
資産合計	18,882	18,112

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期末	前期末
	平成24年8月31日現在	平成24年2月29日現在
【負債の部】		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,437	2,956
加盟店買掛金	1,258	1,156
預り金	1,173	1,572
未払法人税等	75	127
賞与引当金	88	90
その他	1,499	1,237
流動負債合計	7,534	7,141
固定負債		
リース債務	351	209
退職給付引当金	285	272
資産除去債務	1,076	1,065
長期預り金	1,930	1,980
その他	456	340
固定負債合計	4,100	3,868
負債合計	11,635	11,010
【純資産の部】		
株主資本		
資本金	2,410	2,410
資本剰余金	2,650	2,650
利益剰余金	2,239	2,096
自己株式	△ 92	△ 92
株主資本合計	7,207	7,064
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39	37
その他の包括利益累計額合計	39	37
純資産合計	7,247	7,102
負債純資産合計	18,882	18,112

point ① 売上高

 具たっぷりおむすび、チルド弁当の導入などにより中食は好調に推移したものの、たばこ売上低迷や6月の天候不順および7月中旬まで低温で推移したことで、売上高は前年同期を下回りました。

point ② 販売管理費

 5月より西日本地域での2便物流化を実施したことに伴い、物流費は前年同期比で約9.5%の削減となりました。

四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期（累計）	前第2四半期（累計）
	平成24年3月1日から平成24年8月31日まで	平成23年3月1日から平成23年8月31日まで
売上高	26,617	27,726
営業収入	2,236	2,290
売上原価	20,911	21,723
営業総利益	7,942	8,294
販売費及び一般管理費	7,666	7,844
営業利益	276	449
営業外収益	35	36
営業外費用	16	13
経常利益	296	472
特別利益	5	79
特別損失	9	906
税金等調整前四半期純利益（△損失）	291	△ 354
法人税、住民税及び事業税	52	54
法人税等調整額	46	49
少数株主損益調整前四半期純利益（△損失）	192	△ 458
四半期純利益（△損失）	192	△ 458

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期（累計）	前第2四半期（累計）
	平成24年3月1日から平成24年8月31日まで	平成23年3月1日から平成23年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	787	1,556
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 137	△ 80
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 149	△ 80
現金及び現金同等物の増加額	500	1,395
現金及び現金同等物の期首残高	3,093	2,515
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,593	3,910

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要

(平成24年8月31日現在)

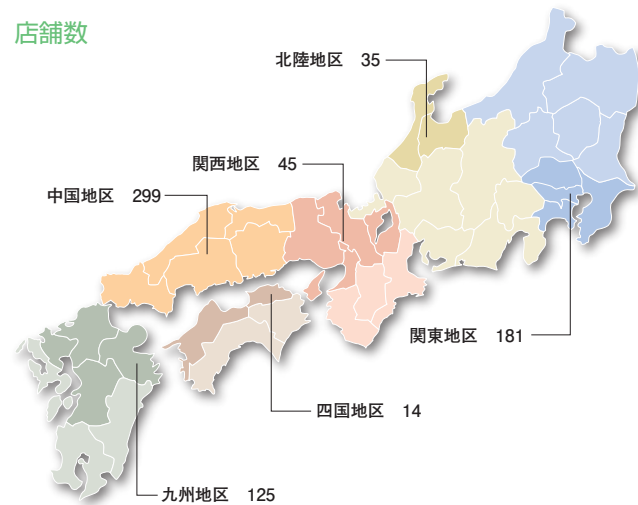
社名 株式会社ポプラ
 本社 〒731-3395
 広島市安佐北区安佐町大字久地665-1
 資本金 24億1,013万7,725円
 設立 昭和51年(1976年)4月20日
 チェーン店舗数 699店舗
 従業員数 623名
 事業内容 当社は、フランチャイズチェーンシステムによるコンビニエンスストアの経営を主要業務として営んでおります。

主な子会社

会社名	資本金(千円)	出資比率(%)	主要な事業内容
大黒屋食品株式会社	10,000	100	食品製造卸事業
株式会社キリン堂薬局	12,000	100	ドラッグストア事業
ポプラ保険サービス有限会社	3,000	(注)100(73.3)	保険代理店事業
株式会社ポプラ不動産企画	1,000	100	不動産管理事業

(注) 出資比率には、間接所有分()を含めて記載しております。なお、その内訳は、当社26.6%、大黒屋食品株式会社36.7%、株式会社キリン堂薬局36.7%となっております。

店舗数



当中間期の新規開設店舗

- 呉医療センター店(広島県)
- 立川拘置所店(東京都)
- 理研交流棟1階店(埼玉県)
- 理研支援棟2階店(埼玉県)
- 布部店(島根県)
- 町田市役所店(東京都)
- 銀山町店(広島県)
- 富山駅前店(富山県)
- 大分シーガーデン日出店(大分県)
- OPハーモニー店(東京都)
- PLEXY大和店(神奈川県)
- 米子大高店(鳥取県)

生活家町田市役所店(東京都)
 2012年7月9日オープン
 町田市役所の新庁舎1階にオープンしました。同じ1階フロアにはカフェやイベントスタジオもあり、共にくつろぎの場所として提供できるよう、店内は落ち着いた色合いと広い通路でゆったりとお買物ができる空間となっており、皆様にご利用いただけます。



役員

(平成24年8月31日現在)

代表取締役会長 目黒俊治
 代表取締役社長 目黒真司
 常務取締役 山田忠良
 取締役 野村一雄
 取締役 市村英世
 常勤監査役 宮崎進
 社外監査役 臼田耕造
 社外監査役 大野勝美

株式の状況

(平成24年8月31日現在)

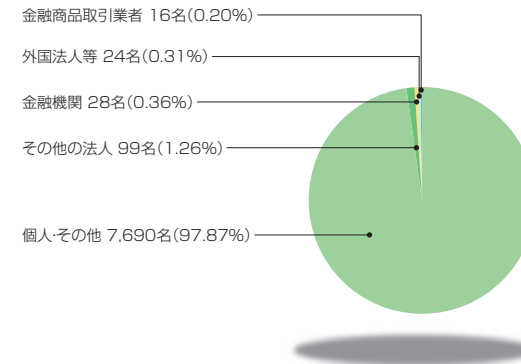
発行可能株式総数 36,160,072株
 発行済株式の総数 10,040,018株
 株主数 7,857名
 第37期期末に比べ、824名減少しました。

大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
目黒俊治	2,733,644株	27.59%
ポプラ協栄会	1,653,609	16.69
ポプラ社員持株会	333,531	3.36
株式会社広島銀行	212,960	2.14
日本生命保険相互会社	207,460	2.09
株式会社もみじ銀行	172,934	1.74
東京海上日動火災保険株式会社	159,720	1.61
三菱食品株式会社	144,655	1.46
三菱UFJ信託銀行株式会社	133,100	1.34
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(りそな銀行再信託分・株式会社もみじ銀行退職給付信託口)	125,800	1.26

(注) 1. 当社は自己株式133,997株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況

